



平成17年3月期 第1四半期財務・業績の概況(連結)

平成16年8月9日

上場会社名 京阪電気鉄道株式会社

(コード番号:9045 大証第1部)

(URL <http://www.keihan.co.jp/>)

問合せ先 代表者 代表取締役社長 佐藤 茂雄

責任者 経営統括室 経理担当部長 永井 博

TEL:(06)6944-2527

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 無
 ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 有
 連結子会社数 47社 持分法適用非連結子会社数 0社 持分法適用関連会社数 2社
 連結(新規)4社 (除外)2社 持分法(新規)0社 (除外)0社

2. 平成17年3月期第1四半期財務・業績の概況(平成16年4月1日～平成16年6月30日)

(1)経営成績(連結)の進捗状況

(注)百万円未満は切り捨てて表示しております。

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
17年3月期第1四半期	56,609	△3.4	4,903	△8.2	3,788	△2.3	2,276	△34.3
16年3月期第1四半期	58,624	—	5,338	—	3,877	—	3,466	—
(参考)16年3月期	253,507		17,433		10,390		5,037	

	1株当たり四半期(当期)純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期(当期)純利益
	円 銭	円 銭
17年3月期第1四半期	4.03	—
16年3月期第1四半期	6.14	—
(参考)16年3月期	8.90	—

(注)売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率

[経営成績(連結)の進捗状況に関する定性的情報等]

当第1四半期のわが国経済は、民間設備投資や輸出の増加など景気回復の兆しが見られる一方で、厳しい雇用情勢や所得の伸び悩みなど先行きに対する不透明感から個人消費は本格的な回復基調には至っておらず、引き続き厳しい状態が続いております。

このような経済情勢のもとにおきまして、運輸業をはじめ、各事業にわたり積極的な営業活動をおこなって業績の向上に努めましたが、運輸業では、当社の総旅客数は7,792万人と、前年同期に比較して147万人(1.9%)の減少となり、その他の事業では、土木建築業において当第1四半期竣工の工事が減少したこと等により大幅な減収となりました。これらの結果、連結売上高は566億9百万円となり、前年同期に比較して20億1千4百万円(3.4%)の減収となりました。

また、営業利益は49億3百万円(前年同期比4億3千5百万円、8.2%減)となり、これに営業外損益を加減した経常利益は37億8千8百万円(前年同期比8千9百万円、2.3%減)となりました。さらに、これに特別損益を加減し、法人税等を控除した四半期純利益は22億7千6百万円と、前年同期に比較して11億9千万円(34.3%)の減益となりました。

(2)財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
17年3月期第1四半期	541,561	132,200	24.4	234.00
16年3月期第1四半期	555,761	120,861	21.7	213.86
(参考)16年3月期	552,361	130,461	23.6	230.90

[財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等]

総資産は平成16年3月期末と比較して108億円減少し、株主資本は17億3千8百万円増加したことから、株主資本比率は24.4%となりました。

増減の主な内訳は、資産の部では現金及び預金が30億8千7百万円減少し、受取手形及び売掛金が46億1千5百万円減少しております。また、資本の部では利益剰余金が8千万円、その他有価証券評価差額金が16億7千2百万円増加しております。

3. 平成17年3月期の連結業績予想(平成16年4月1日～平成17年3月31日)

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	112,000	3,400	1,000
通期	238,000	8,700	4,500

(参考)1株当たり予想当期純利益(通期) 7円96銭

[業績予想に関する定性的情報等]

現時点において、中間期及び通期の連結業績予想は前回発表(平成16年5月26日)の予想を変更しておりません。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係る本資料発表日現在における仮定を前提としています。実際の業績は、今後の様々な要因によって異なる結果となる可能性があります。

要約連結貸借対照表

科 目	当第1四半期末 (平成16年6月30日現在)	前 期 末 (平成16年3月31日現在)	比較増減額
	百万円	百万円	百万円
(資産の部)			
流 動 資 産	121,201	131,189	△9,987
現金及び預金	16,911	19,998	△3,087
受取手形及び売掛金	15,272	19,887	△4,615
たな卸資産	74,139	73,467	672
その他	14,878	17,835	△2,957
固 定 資 産	420,359	421,172	△812
有形固定資産	369,098	372,051	△2,953
無形固定資産	4,982	4,904	78
投資その他の資産	46,278	44,216	2,062
資 産 合 計	541,561	552,361	△10,800
(負債の部)			
流 動 負 債	141,893	152,814	△10,921
支払手形及び買掛金	10,090	10,991	△901
短期借入金	85,303	87,145	△1,841
その他	46,499	54,677	△8,177
固 定 負 債	266,553	268,216	△1,663
社 債	70,450	70,450	—
長期借入金	105,822	107,559	△1,737
その他	90,280	90,206	74
負 債 合 計	408,446	421,031	△12,584
(少数株主持分)			
少 数 株 主 持 分	914	868	45
(資本の部)			
資 本 金	51,466	51,466	—
資 本 剰 余 金	28,798	28,797	0
利 益 剰 余 金	1,262	1,182	80
土 地 再 評 価 差 額 金	38,435	38,439	△4
その他有価証券評価差額金	12,529	10,857	1,672
自 己 株 式	△292	△281	△10
資 本 合 計	132,200	130,461	1,738
負 債、少数株主持分 及 び 資 本 合 計	541,561	552,361	△10,800

要約連結損益計算書

科 目	当第1四半期 (自平成16年4月1日 至平成16年6月30日)	前第1四半期 (自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)	比較増減額
	百万円	百万円	百万円
営業収益	56,609	58,624	△2,014
営業費	51,706	53,286	△1,579
営業利益	4,903	5,338	△435
営業外収益	540	494	46
営業外費用	1,654	1,954	△300
経常利益	3,788	3,877	△89
特別利益	136	653	△516
特別損失	32	102	△69
税金等調整前四半期純利益	3,893	4,429	△536
法人税、住民税及び事業税	625	527	97
法人税等調整額	1,017	427	590
少数株主損益	△26	7	△34
四半期純利益	2,276	3,466	△1,190